



今年一年お世話になりました。

本年度から、コミュニティー・スクールは、信州型から文科型に移行され、より継続的な学校と地域との繋がりのある組織となりました。そのことに伴い、学校運営協議会が作られ、学校の運営や地域の子どもの様子について、いろいろな視点からご意見をいただくとともに、ご協力いただきました。また、地域の方への学校開放の場も設け、学校にご来校いただくような取組もしました。

本校のコミュニティー・スクールのモットーは「やれるときに やれる人が やれることを」です。来年度もそんなスタイルで学校への協力をいただきたいこととともに、子どもたちが地域で出かけ地域を作っていけるようにしたいなあとも思っております。今後もよろしくお願いいたします。



大きな節目の一年を振り返って

学校運営協議会 (PTA会長) 牛山 光洋

この一年を振り返ると年度早々にコロナ禍が明け、様々な行事や活動への規制が無くなりましたが、感染症が無くなったわけではないため、どのように活動を行って行くのが正解なのか？誰もわからない状況が続きました。

コロナ禍前に戻せば良いというわけではなく、また、活動自体をしなければ良いわけでもないといった不安定な状況下での一年間、各活動に対しての考え方は、教職員・地域・保護者・児童が、それぞれの立場で大きく割れた年度だったとも思います。

そんな中、各行事や活動、そして創立150周年記念事業に関わらせていただき、いろいろと悩む部分もありましたが、いずれも無事行うことができたと思います。

それは誰か一人のおかげでできたことではなく、児童・教職員・地域・保護者、その全てからの協力があったことだったと感じます。

これからも、子どもたちのために何ができるのか？を第一に考え、学校だけではなく、地域の皆様の協力と、保護者の皆様の協力を合わせることで、より良い米沢小学校へ歩いていくことを節に願います。



地域の方とつくる楽しい学校づくり

2年2組担任 丸山 達己

今年度も学校隣の丸山にある畑で様々な野菜を育ててきました。秋になり、さつまいもを穫すると2年生の子どもたちは、「また焼き芋をしたい」と願っていました。昨年の楽しかった思い出がきっかけで、このような願いが出たのかなと思いました。今年も、北大塩の吉田さんや埴原田の中島さんにご協力をいただいて、楽しい焼き芋会を行うことができました。本当にありがとうございました。

地域の方とのつながりがあることで地域に住む安心感が生まれ、子どもたちが落ち着いて生活することができると思います。米沢の方は学校行事に積極的に参加してくださり本当に感謝しています。こうした地域の方たちと共に子どもが楽しいと思える学校づくりを目指して行けたらと思います。これからもよろしくお願いいたします。



